

健康すいた21(第3次)分野別評価指標一覧

評価指標				策定時の 基準値 令和2年度 (2020年度)	実績値				目標値 令和8年度 (2026年度)	出典		担当室課
					令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)		調査名	項目内容	
1 くらしにとけこむ健康づくり												
成果 指標 取組の 評価 指標	①	健康づくりを目的とした活動を 続けている人の割合		45.3% (令和元年度)	—	—	—	—	増加 ※具体的な数値については、 取組を進める中で決める。	健康に関する市民意識アン ケート調査(中学卒業以上の 市民)	「この1年間に、健康づくりを目的とした活動を続 けていますか」に「続けている」と回答した割合	健康まちづくり室
	②	健康経営に取り組む企業数		14企業	26企業	35企業	53企業	50企業	68企業	経済産業省 健康経営優良法人認定制度登録企業数		健康まちづくり室
	③	すいた健康サポーター養成講座 修了証交付者数(累積)		230名	279名	352名	467名	612名	700名	本市実績による		成人保健課
	④	生活習慣を改善する つもりはない人の割合	男 性	28.9%	28.2%	28.4%	27.4%	28.1%	25.0%	吹田市30歳代健康診査及 び吹田市国保健康診査問診 結果	「運動や食生活などの生活習慣を改善してみよう と思いますか」に「改善するつもりはない」と回答し た割合	成人保健課
			女 性	20.3%	20.8%	20.4%	20.4%	20.3%	17.0%			

評価指標				策定時の 基準値 令和2年度 (2020年度)	実績値				目標値 令和8年度 (2026年度)	出典		担当室課
					令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)		調査名	項目内容	
2 食べる												
成果指標	①	小・中学生の 肥満傾向の割合	小学生男子	7.6%	6.5%	7.0%	6.5%	6.3%	減少	吹田市立小・中学校、幼稚園 定期健康診断・環境調査統計表	小・中学生発育状態の肥満度20%以上の割合	保健給食室
			小学生女子	4.8%	4.6%	5.1%	5.1%	5.2%				
			中学生男子	8.1%	7.8%	7.9%	7.1%	7.6%				
			中学生女子	5.1%	4.7%	5.0%	4.8%	5.3%				
	②	朝食を欠食する人の割合	青年期	19.2% (令和元年度)	—	—	—	—	15.0%以下	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「ふだん朝食を食べていますか」に「週に2～3日」又は「ほとんど食べない(週に1日以下)」と回答した割合	健康まちづくり室
			成年期	24.3% (令和元年度)	—	—	—	—				
	③	朝食を毎日食べる 子供の割合	小学6年生	95.7% (令和元年度)	95.1%	95.3%	94.4%	94.8%	100%	全国学力・学習状況調査 (令和2年度は調査実施なし)	「朝食を毎日食べていますか」の質問に「当てはまる」又は「どちらかと言えば当てはまる」と回答した割合	学校教育室
			中学3年生	92.3% (令和元年度)	92.7%	91.1%	91.3%	91.4%				
	④	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を 1日2回以上毎日食べている人の割合		69.6% (令和元年度)	—	—	—	—	80%	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上食べていますか」に「ほぼ毎日(週に6日以上)」と回答した割合	健康まちづくり室
	取組の評価指標	⑤	食塩の摂取 ア 塩分を多く含む食品を 控えていない人の割合	青年期	74.5% (令和元年度)	—	—	—	—	減少	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「塩分を多く含む食品を控えている」に「いいえ」と回答した割合
成年期				61.0% (令和元年度)	—	—	—	—				
中年期				44.8% (令和元年度)	—	—	—	—				
高年期				18.9% (令和元年度)	—	—	—	—				
		食塩の摂取 イ 塩分を多くとる傾向が ある人の割合	男 性	19.5%	19.5%	18.8%	18.8%	16.9%	18.4%以下	吹田市30歳代健康診査及び吹田市国保健康診査問診結果	「味のついたおかずや漬物にしょうゆやソースをかける」と回答した割合	成人保健課
			女 性	4.8%	4.6%	4.6%	4.7%	4.7%	3.9%以下			
⑥		食事を一人で食べることが よくある子供の割合(夕食)	幼児期	0.6% (令和元年度)	—	—	—	—	減少	健康に関する市民意識アンケート調査(中学生以下の保護者)	「ふだん、夕食をひとりで食べる(孤食)がどれくらいありますか」に「よくある」と回答した割合	健康まちづくり室
			小学生	0.4% (令和元年度)	—	—	—	—				
			中学生	6.8% (令和元年度)	—	—	—	—				
		食事を一人で食べることが よくある子供の割合(朝食)	幼児期	—	—	—	—	—	減少	令和7年度に把握予定		健康まちづくり室
	小学生		—		—	—	—					
	中学生		—		—	—	—					
⑦	食育に関心を持っている人の割合		62.1% (令和元年度)	—	—	—	—	90%以上	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「食育に関心がありますか」に「関心がある」又は「どちらかといえば関心がある」と回答した割合	健康まちづくり室	

評価指標				策定時の 基準値 令和2年度 (2020年度)	実績値				目標値 令和8年度 (2026年度)	出典		担当室課		
					令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)		調査名	項目内容			
3 動く・出かける														
成果指標		①	定期的に運動をしている人の割合	男 性	38.5%	39.3%	39.0%	39.4%	39.7%	47.1%以上	吹田市30歳代健康診査及び吹田市国保健康診査問診結果	「1日30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施」と回答した人の割合	成人保健課	
				女 性	30.7%	32.4%	33.2%	33.1%	33.2%	37.8%以上				
		②	定期的に運動をしている子供の割合			55.7% (令和元年度)	—	—	—	—	増加	健康に関する市民意識アンケート調査(中学生以下の保護者)	「日頃から日常生活の中で1日30分以上の運動をしていますか」に「週2回以上」と回答した割合	健康まちづくり室
		③	短い距離(徒歩10分程度)なら歩く人の割合	男 性	83.7%	83.3%	83.9%	83.6%	84.0%	86.2%以上	吹田市30歳代健康診査及び吹田市国保健康診査問診結果	「短い距離(10分)なら歩きますか」に「いつもそうだ」、「だいたいそうだ」と回答した割合	成人保健課	
				女 性	81.7%	82.1%	82.5%	82.3%	82.6%	82.8%以上				
		取組の評価指標		④	健都で実施する各種プログラムの実施数		243回	1,130回	1,501回	1,569回	1,629回	1,035回以上	本市実績による(健康増進広場等健都の施設を活用した運動プログラムや健康イベント等の実施件数)	
⑤	何らかの地域活動をしている高齢者の割合			30.6% (令和元年度)	—	—	—	—	増加	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「ここ1年間で、地域活動に参加したことはありますか」に「はい」と回答した高齢期の人の割合	健康まちづくり室		
⑥	運動やスポーツが好きな子供の割合			小学5年生	89.2% (令和元年度)	84.6%	87.8%	86.4%	87.3%	94.0%以上	全国体力・運動能力、運動習慣等調査(令和2年度は調査実施なし)	「運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツをすることは好きですか」に「好き」又は「やや好き」と回答した割合	学校教育室	
				中学2年生	82.7% (令和元年度)	79.4%	80.9%	80.6%	81.5%	90.7%以上				
⑦	フレイルの認知度			9.8% (令和元年度)	—	—	—	—	13.1%以上	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「フレイルという言葉を知っていますか」に「言葉も意味も知っていた」と回答した割合	健康まちづくり室		

評価指標				策定時の基準値 令和2年度 (2020年度)	実績値				目標値 令和8年度 (2026年度)	出典		担当室課	
					令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)		調査名	項目内容		
4 眠る・癒す													
成果指標	①	ストレスを常に 感じている人の割合	男 性	5.9%	6.0%	5.8%	5.2%	5.6%	5.3%以下	吹田市30歳代健康診査及 び吹田市国保健康診査問診 結果	「現在ストレスを感じていますか」に「いつもそうだ」 と回答した人の割合	成人保健課	
			女 性	9.3%	9.0%	8.9%	8.7%	8.4%	8.4%以下				
	②	睡眠時間を規則正しく取れる人の割合			86.2%	86.7%	85.7%	84.9%	84.4%	87.4%以上	吹田市30歳代健康診査及 び吹田市国保健康診査問診 結果	「睡眠時間は規則正しいですか」に「いつもそうだ」 又は「だいたいそうだ」と回答した人の割合	成人保健課
	③	自己肯定感のある 子供の割合	小学6年生	83.1% (令和元年度)	76.9%	82.8%	86.1%	87.3%	91.5%	全国学力・学習状況調査(令 和2年度は調査実施なし)	「自分にはよいところがあると思いますか」に「当て はまる」又は「どちらかといえば当てはまる」と回答 した割合	学校教育室	
			中学3年生	73.1% (令和元年度)	75.5%	77.4%	81.1%	83.4%	81.6%				
	④	ゆったりとした気分で子供と 過ごせている人の割合			91.0%	90.7%	91.4%	91.4%	91.3%	増加	健やか親子21母子保健調 査(4か月児健診)	「お子さんのお母さんは、ゆったりとした気分でお 子さんと過ごせる時間がありますか」に「はい」と回 答した割合	すこやか親子室
取組 の評価 指標	⑤	育てにくさを感じたときに 対処できる親の割合			86.4%	85.2%	83.0%	84.2%	82.2%	95.0%	健やか親子21母子保健調 査(4か月児健診)	「育てにくさを感じた時に、相談先を知っているな ど、何らかの解決する方法を知っていますか」に 「はい」と回答した割合	すこやか親子室

評価指標				策定時の 基準値 令和2年度 (2020年度)	実績値				目標値 令和8年度 (2026年度)	出典		担当室課
					令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)		調査名	項目内容	
5 歯と口腔の健康												
成果指標	①	3歳児歯科健診における むし歯のない幼児の割合		90.7%	90.7%	93.5%	93.8%	94.9%	100%	吹田市3歳児健康診査の歯科健康診査		すこやか親子室
	②	12歳(中学1年生)における 永久歯のむし歯経験歯数		0.58本	0.49本	0.52本	0.37本	0.38本	0.39本以下	吹田市児童生徒定期健康診断歯科健診		保健給食室
	③	成人歯科健診における進行した歯周病にかかっ ている人の割合(35～44歳)		52.9%	55.6%	54.2%	52.0%	54.0%	36.2%以下	吹田市成人歯科健康診査		成人保健課
	④	80歳で20歯以上の 自分の歯を有する人の割合		69.4%	71.0%	72.0%	72.5%	70.9%	72.7%以上	吹田市成人歯科健康診査(75歳以上対象)、大阪府後期高齢者医療歯科健康診 査		成人保健課
取組の 評価指標	⑤	歯科健診受診率		55.7% (令和元年度)	—	—	—	—	65.0%以上	健康に関する市民意識アン ケート調査(中学卒業以上の 市民)	「定期的に歯科健診を受けていますか」に「年1回以 上受けている」と回答した割合	健康まちづくり室
	⑥	歯間部補助清掃用具の使用 者の割合(歯間ブラシもし くはデンタルフロス使用者 の割合)	35～44歳	71.5%	74.6%	80.9%	83.3%	84.0%	72.5%以上	吹田市成人歯科健康診査問 診結果	「歯間ブラジまたはデンタルフロスを使っています か」に「毎日」「週1回以上」「月に1～3回」と回答し た割合	成人保健課
			45～54歳	72.9%	77.3%	79.4%	81.8%	82.2%	73.9%以上			
	⑦	食生活においてよく噛むことを 重視している人の割合		26.6% (令和元年度)	—	—	—	—	36.7%以上	健康に関する市民意識アン ケート調査(中学卒業以上の 市民)	「食生活でどういったことを重視していますか(複 数回答)」に「よく噛むこと」と回答した割合	健康まちづくり室
	⑧	75歳以上で口腔機能の維持向上の方法を知っ ている人の割合		12.4%	13.2%	14.2%	14.7%	14.1%	27.8%以上	吹田市成人歯科健康診査(75歳以上対象)、大阪府後期高齢者医療歯科健康診 査		成人保健課
	⑨	歯周病と糖尿病の関係について 知っている人の割合		60.2% (令和元年度)	—	—	—	—	増加	健康に関する市民意識アン ケート調査(中学卒業以上の 市民)	「歯周病と糖尿病が、相互に悪影響を及ぼし合っ ていることを知っていますか。」に「よく知っている」 又は「聞いたことがある」と回答した割合	健康まちづくり室
⑩	オーラルフレイルについて知っている人の割合		—	—	20.6%	—	—	13.1%以上	市民意識調査	「オーラルフレイルという言葉を知っていますか。」 に「言葉も意味も知っている」「言葉は聞いたことは あるが、意味は知らない」と回答した割合	健康まちづくり室	

評価指標			策定時の 基準値 令和2年度 (2020年度)	実績値				目標値 令和8年度 (2026年度)	出典		担当室課
				令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)		調査名	項目内容	
6 たばこ											
成果指標	①	喫煙率	11.1% (令和元年度)	—	—	—	—	5.0%	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「たばこを吸いますか」に「毎日吸っている」又は「時々吸う日がある」と回答した割合	健康まちづくり室
	②	受動喫煙の機会がないと答えた割合	29.4% (令和元年度)	—	—	—	—	増加	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「この1か月間に受動喫煙の機会がありましたか」に「受動喫煙の機会はなかった」と回答した割合	健康まちづくり室
取組の評価指標	③	スモークフリーを知っている人の割合	—	—	23.7%	—	—	80%	市民意識調査	「スモークフリーという言葉聞いたことはありませんか」に「言葉も意味も知っている」「言葉は聞いたことはあるが、意味は知らない」と回答した割合	健康まちづくり室
	④	スモークフリー協賛機関数	—	—	—	527件 (9.4%)	577件	市内事業者の80%	本市実績による(スモークフリー協賛事業者制度は令和5年度から開始)		健康まちづくり室
	⑤	妊婦の喫煙率	1.0% (令和元年度)	1.0% (令和2年度)	0.9% (令和3年度)	0.8% (令和4年度)	0.7%	0%	健やか親子21母子保健調査(4か月児健診)	「妊娠中、お子さんのお母さんは喫煙をしていましたか」に「はい」と回答した割合	すこやか親子室
	⑥	COPDの認知度	41.5% (令和元年度)	—	—	—	—	80.0%以上	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「COPD(慢性閉塞性肺疾患)について知っていますか」に「言葉も意味も知っていた」又は「言葉は知っていたが意味はわからなかった」と回答した割合	健康まちづくり室
	⑦	禁煙チャレンジ助成金交付者数	65人	34人	21人	40人	29人	増加	本市実績による		成人保健課
	⑧	将来喫煙したくないと思う子供の割合	—	—	—	95.6%	95.8%	100%	小・中学校での薬物乱用教室のアンケート調査(令和5年度から)	「あなたは、20歳になったら、たばこを吸いたと思いますか」に「吸いたくない」と回答した子供の割合	健康まちづくり室

評価指標				策定時の 基準値 令和2年度 (2020年度)	実績値				目標値 令和8年度 (2026年度)	出典		担当室課
					令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)		調査名	項目内容	
7 アルコール												
成果指標	①	妊婦の飲酒率		0.7%	0.4%	0.4%	0.4%	0.5%	0%	健やか親子21母子保健調査(4か月児健診)	「妊娠中、お子さんのお母さんは飲酒をしていましたか」に「はい」と回答した割合	すこやか親子室
	②	多量飲酒者の割合	男 性	2.3%	2.6%	2.4%	2.5%	2.6%	1.7%以下	吹田市30歳代健康診査及び吹田市国保健康診査問診結果	「お酒(清酒、焼酎、ビール、洋酒など)を飲む頻度」に「毎日」と回答し、かつ「3合以上」と回答した人の割合	成人保健課
			女 性	0.38%	0.37%	0.35%	0.36%	0.44%	0.22%以下			
取組の評価指標	③	市民、関係機関対象のアルコール普及啓発の取組の実施回数		4回	6回	6回	6回	7回	増加	本市実績による		地域保健課

評価指標			策定時の 基準値 令和2年度 (2020年度)	実績値				目標値 令和8年度 (2026年度)	出典		担当室課	
				令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)		調査名	項目内容		
8 診てもらう												
成果指標	①	受診勧奨判定者における未 治療者の割合 糖尿病	男性(国保)	31.1% (令和元年度)	32.4% (令和2年度)	30.8% (令和3年度)	—	—	減少	大阪府循環器疾患予防研究受託業務報告書 基準値:HbA1c6.5%以上	健康まちづくり室	
			男性 (協会けんぽ)	42.5% (平成30年度)	41.5% (令和元年度)	38.3% (令和2年度)	—	—				
			女性(国保)	39.2% (令和元年度)	41.1% (令和2年度)	37.3% (令和3年度)	—	—	減少			
			女性 (協会けんぽ)	51.3% (平成30年度)	46.9% (令和元年度)	40.4% (令和2年度)	—	—				
		受診勧奨判定者における未 治療者の割合 高血圧	男性(国保)	29.3% (令和元年度)	31.7% (令和2年)	31.4% (令和3年度)	—	—	減少	大阪府循環器疾患予防研究受託業務報告書 基準値:収縮期血圧140mmHg以上又は 拡張期血圧90mmHg以上	健康まちづくり室	
			男性 (協会けんぽ)	44.0% (平成30年度)	42.3% (令和元年度)	46.6% (令和2年度)	—	—				
			女性(国保)	34.5% (令和元年度)	36.8% (令和2年度)	36.6% (令和3年度)	—	—	減少			
			女性 (協会けんぽ)	47.1% (平成30年度)	44.5% (令和元年度)	48.8% (令和2年度)	—	—				
		受診勧奨判定者における未 治療者の割合 脂質異常症	男性(国保)	77.9% (令和元年度)	78.4% (令和2年度)	77.8% (令和3年度)	—	—	減少	大阪府循環器疾患予防研究受託業務報告書 基準値:LDL140mg/dl以上又は HDL40mg/dl未満又は TG150mg/dl以上	健康まちづくり室	
			男性 (協会けんぽ)	82.9% (平成30年度)	81.4% (令和元年度)	80.9% (令和2年度)	—	—				
			女性(国保)	68.9% (令和元年度)	67.5% (令和2年度)	66.4% (令和3年度)	—	—	減少			
			女性 (協会けんぽ)	81.5% (平成30年度)	80.7% (令和元年度)	80.3% (令和2年度)	—	—				
②	国保健診におけるメタボ リックシンドロームの 該当者及び予備群の割合	男性(該当者)	24.7% (平成30年度)	24.3% (令和元年度)	26.2% (令和2年度)	26.4% (令和3年度)	—	18.5%以下	大阪府循環器疾患予防研究受託業務報告書	健康まちづくり室		
		男性(予備群)	22.7% (平成30年度)	23.4% (令和元年度)	24.4% (令和2年度)	23.8% (令和3年度)	—	17.2%以下				
		女性(該当者)	5.7% (平成30年度)	5.7% (令和元年度)	6.5% (令和2年度)	6.4% (令和3年度)	—	4.3%以下				
		女性(予備群)	7.7% (平成30年度)	8.1% (令和元年度)	8.6% (令和2年度)	8.3% (令和3年度)	—	5.8%以下				
取組の 評価指標	③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧	かかりつけ医を持つ人の割合		64.4% (令和元年度)	—	—	—	—	78.0%	健康に関する市民意識アン ケート調査(中学卒業以上の 市民)	「自身の健康についての相談や病気になったとき 診てもらうための、かかりつけ医やかかりつけ歯科 医、かかりつけ薬局がありますか(複数回答)」にそ れぞれ回答した割合	健康まちづくり室
		かかりつけ歯科医を持つ人の割合		59.2% (令和元年度)	—	—	—	—	74.0%			
		かかりつけ薬局を持つ人の割合		31.0% (令和元年度)	—	—	—	—	41.0%			
		子供のかかりつけ医を持つ親の割合		81.6%	81.0%	81.2%	81.1%	81.3%	85.0%以上	健やか親子21母子保健調 査(4か月児健診)	「お子さんのかかりつけの医師はいますか」に「はい 」と回答した割合	すこやか親子室
		健診・人間ドック受診率		57.8% (令和元年度)	—	—	—	—	70.0%以上	健康に関する市民意識アン ケート調査(中学卒業以上の 市民)	「過去1年間に、特定健診やお腹周りの測定を含む 健康診査、人間ドックを受けたことがありますか」 に「特定健診や健康診査も人間ドックも受けた」、 「特定健診や健康診査のみ受けた」又は「人間ドック のみ受けた」と回答した割合	健康まちづくり室
		がん検診受診率	胃がん	45.7% (平成30年度)	—	44.9%	—	—	60%	・平成30年度(2018年度)市民意識調査 胃・肺・大腸・乳がんは、40歳～69歳まで、子宮がんは20歳～69歳までを対 象に算出 ・令和4年度(2022年度)市民意識調査 胃がんは50歳～69歳まで、肺・大腸・乳がんは40歳～69歳まで、子宮がんは 20歳～69歳までを対象に算出	健康まちづくり室	
			肺がん	52.0% (平成30年度)	—	53.5%	—	—				
			大腸がん	48.8% (平成30年度)	—	49.8%	—	—				
			乳がん	51.4% (平成30年度)	—	49.7%	—	—				
			子宮がん	49.8% (平成30年度)	—	50.5%	—	—				